

日本に現れた オーロラの 古記録から探る 太陽活動

2.17 (金)

16時30分～17時30分
成蹊学園 本館大講堂
申込不要・無料

オーロラと宇宙シンポジウム

講師 片岡 龍峰 氏（国立極地研究所准教授）

進行 藤原 均 氏（成蹊大学理工学部教授）

日本の古典籍に残るオーロラが鍵となる宇宙天気予報研究について紹介します。

背景画像：明和7年（1770年）に日本に現れた低緯度オーロラの記録

出典：『猿猴庵随観図絵』 国立国会図書館デジタルコレクション (<https://dl.ndl.go.jp/pid/2537160/1/9>)

*新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される場合、本館大講堂での開催を取り止め、Zoomによるオンライン開催といたします。ご参加前にウェブサイトをご確認ください。

